

製品名: HIBADH ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12013**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:5000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	HIBADH
別名	HIBADH; 3-hydroxyisobutyrate dehydrogenase; mitochondrial; HIBADH
遺伝子 ID	11112.0
SwissProt ID	P31937
免疫原	抗血清はヒト HIBADH 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 281-330

背景

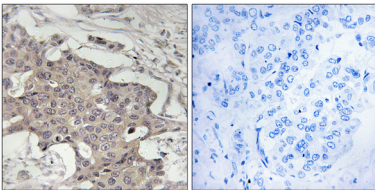
この遺伝子はミトコンドリアの3-ヒドロキシイソ酪酸脱水素酵素をコードしています。コードされているタンパク質は、3-ヒドロキシイソ酪酸からメチルマロン酸セミアルデヒドへの酸化を触媒することにより、L-バリンの分解において重要な役割を果たします。

[RefSeq 提供、2011 年 11 月],触媒活性: 3-ヒドロキシ-2-メチルプロパノ酸 + NAD(+) = 2-メチル-3-オキソプロパノ酸 + NADH.,類似性: 3-ヒドロキシイソ酪酸脱水素酵素ファミリーに属します。サブユニット: ホモ二量体,

研究分野

バリン、ロイシンおよびイソロイシンの分解。

画像データ



HIBADH 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。